

昨年引き続き 利用券で高齢者の外出を支援

公共交通利用券の 申請受け付けを開始

高齢者の通院や買い物など必要な外出を支援し、体力や気力を減らさないようにするため、希望者に公共交通機関の利用券を交付します。

■高齢者公共交通利用券

対象者

4月1日時点で市内に住民登録がある75歳以上の方

交付額

1人当たり1万円分（100円券を100枚）

※自己負担はありません

利用できる公共交通機関

明知鉄道、路線バス、コミュニティバス、地域有償運送、デマンド交通、タクシー、福祉タクシー

※市内から乗車か、市内で降車の場合のみ使用できます

利用期限

令和4年3月31日

■申請方法

対象の方には、3月下旬に書類を



郵送しました。次のいずれかの方法で、申請書が辞退届を提出ください。

ウェブ	窓口	郵送
利用券 4月16日(金)以降に、市から郵送	利用券 その場で引き換え ※各振興事務所でも申請できますが利用券は後日郵送します	提出方法 同封の返信用封筒で郵送 4月16日(金)以降に、市から郵送
利用券 4月16日(金)以降に、市から郵送	利用券 その場で引き換え ※各振興事務所でも申請できますが利用券は後日郵送します	提出方法 同封の返信用封筒で郵送 4月16日(金)以降に、市から郵送

■申請期限

11月30日(火) (当日消印有効)

田・岡 高齢福祉課（西庁舎1階、内線172）

子育て世帯やUターンに有利 えなで暮らそう奨励金

最大60万円の補助で 移住・定住を応援

■えなで暮らそう奨励金とは

人口減少を食い止め、移住や定住を応援するための新しい制度「えなで暮らそう奨励金」が始まります。新たに市内に住宅を取得した方や親族と同居するために増改築をした方などに、補助金を交付します。

対象者

次の全てを満たす方

- 令和3年4月1日から令和8年3月31日までに住宅を取得し、建物登記を行う
- 登記完了日に、住宅取得者（申請者）が50歳未満
- 取得した住宅に申請者が住む
- 世帯員全員に市税等の滞納がない

※増改築の場合は、一部要件が異なります

申請方法

登記完了日から6カ月以内に申請が必要です。

補助額
左図の通り

えなで暮らそう奨励金	
建物・土地の取得費用の10分の1を補助 (基本上限 30万円)	+
子育て加算 18歳以下の子どもと同居で 20万円加算	
Uターン 移住加算 市外からUターンや移住すると 10万円加算	

※一戸建てに住まいか事業、親元で暮らそまいか事業、定住促進事業は、令和3年3月31日までに登記が完了した方が対象です。登記完了後6カ月以内に申請してください

田・岡 移住定住推進室（内線338）

ふれあいエコプラザで 新サービスが開始 館内レイアウトが 変わります

資源の3R推進施設「ふれあいエコプラザ」で新しいサービスが始まります。それに伴い、館内のレイアウトが変わります。

■開館日時

□とき 水～日曜日午前9時～午後4時

※屋外資源回収ステーションは、24時間いつでも利用できます

■リユース品お譲りコーナー

今までのリユースショップは「リユース品お譲りコーナー」の名称で開設します。

欲しい物がある方

コーナー内の物は無料で持ち帰ることができます。

■募金箱を設置します

□とき 開館時間内
使っていない物がある方

不要になった物でリユース可能な物は、次の日時に受け入れます。

□とき 木曜日午前9時～午後4時

■フリーマーケット

リユースを進めるため、環境フリーマーケット「えこな」を開催します。

□とき 4月17日(出)

午前10時～午後2時
※以降、毎月第2土曜日定期的に開催します

□その他 天候不良などで中止する場合は、2日前にエコプラザのウェブサイトに掲載します



▲エコプラザのウェブサイト

環境課（内線208）

屋内 資源回収ステーション

■出せる物

- スチロール
- ペットボトル
- 小型金物
- スチール缶
- ペットボトルキャップ
- 古着衣類
- 飲料用パック
- 羽毛布団
- 米袋
- 瓶3種
- 蛍光灯
- 廃油
- インクカートリッジ
- コンタクトレンズケース
- 歯ブラシ
- キッチンスポンジ
- CD・DVD
- 乾電池
- 情報家電
- バッテリー
- コード

フリーマーケット会場

—阿木川公園側—

—国道19号側—